

## 第4章 町の地理的、社会的特徴

町は、国民保護措置を適切かつ迅速に実施するため、その地理的、社会的特徴等について確認することとし、以下のとおり、国民保護措置の実施に当たり考慮しておくべき町の地理的、社会的特徴等について定める。

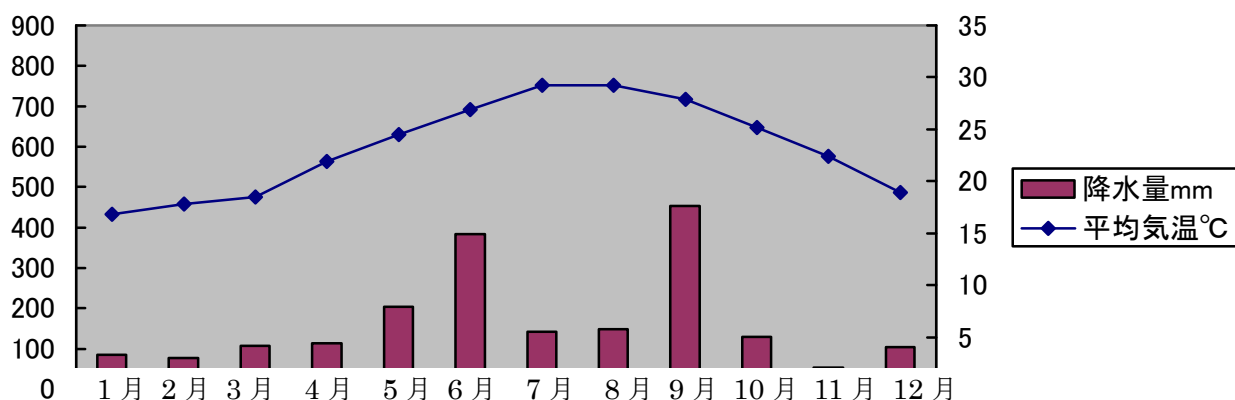
### (1) 地形

本町は、沖縄本島の中部と南部の接点となっており、東は中城湾に面し、北東から南部にかけて中城村、宜野湾市、浦添市、那覇市、南風原町、与那原町の6か市町村に隣接している。また、町の総面積15.84k㎡で東西約5.8km、南北に約5.1kmのやや楕円形状をなしている。地形概観は、本町の南部に運玉森があり、幸地城、棚原城がつらなる北西部は、台地丘陵地域で本島西部にやや傾斜し、運玉森の麓から南東沿岸には、肥沃で広大な平野を形成している。地質は、ほとんど島尻層で一部地域に琉球石灰岩がみられ、土壌はほとんどがジャーガルで一部国頭マーヅ、ウジマが分布している。



### (2) 気候

気象は、亜熱帯に属し、四季を通じて概ね温暖で、年平均気温23.3度、年間降水量は、2,000ml内外である。風速は平均4.5mで、冬季は北東の風、夏季は南西の風が多く、時に夏から秋にかけて台風の通過により地域的に被害が著しい。



沖縄県（那覇）の平均気温と降水量 (平均値：1971～2000年)

### (3) 人口分布

本町の人口は、平成19年5月末現在で、男17,119人、女17,052人、総人口34,171人で町の北部では翁長・幸地・上原地区、南部では我謝、小波津、与那城地区に人口が集中している。

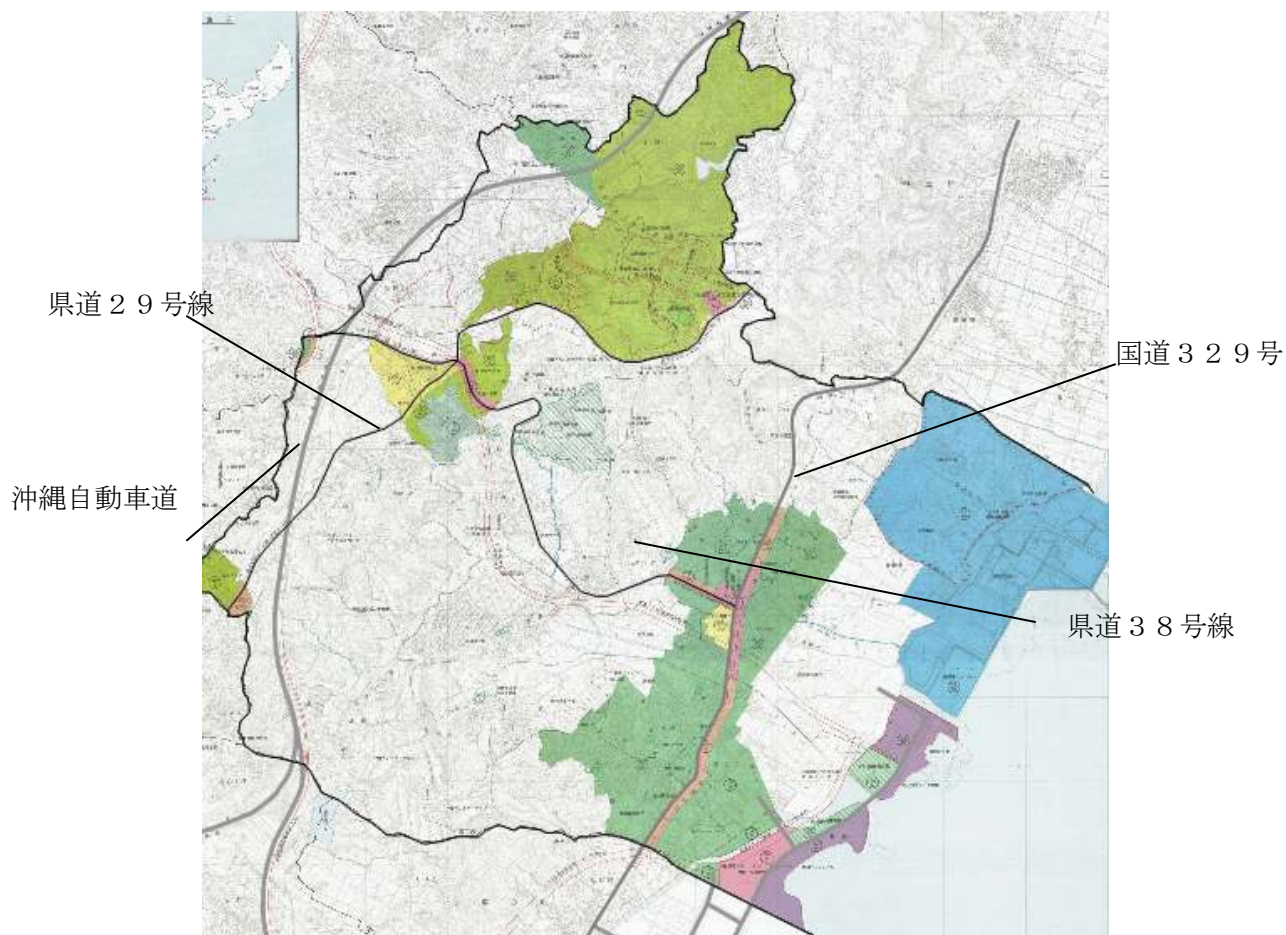
### 字 別 人 口

平成19年5月31日現在

	字 名	男	女	合 計	世 帯 数
1	幸 地	1,618	1,730	3,348	1,127
2	棚 原	1,090	1,140	2,230	913
3	徳 佐 田	141	115	256	101
4	森 川	265	221	486	232
5	千 原	577	263	840	733
6	上 原	1,466	1,416	2,882	1,184
7	翁 長	2,098	2,150	4,248	1,460
8	呉 屋	272	261	533	195
9	津 花 波	320	301	621	205
10	小 橋 川	624	616	1,240	401
11	内 間	598	673	1,271	423
12	掛 保 久	201	203	404	124
13	嘉 手 苺	287	278	565	204
14	小 那 覇	1,048	1,122	2,170	752
15	兼 久	1,121	1,120	2,241	738
16	与 那 城	1,289	1,304	2,593	861
17	我 謝	1,776	1,790	3,566	1,200
18	安 室	211	210	421	126
19	桃 原	111	103	214	61
20	池 田	385	353	738	276
21	小 波 津	1,547	1,612	3,159	1,002
22	東 崎	74	71	145	43
	合 計	17,119	17,052	34,171	12,361

(4) 道路の位置等

本町を走る道路網は、国道329号、県道38号線、29号線、外3路線及びこれらに接する町道、農道で構成されており、町民の生産、生活道となっている。町内における交通量は、県都那覇市及び浦添市、宜野湾市に隣接し、中南部を結ぶ広域交通の位置にあり、交通量は社会経済の発展に伴い増大する傾向にある。



(5) その他

上原には、沖縄ガス株式会社の西原供給所がある。また、小那覇には県企業局の西原浄水場のほか、株式会社南西石油の石油コンビナートがある。